

公募

2025年度日独若手専門家交流 Junior Experts Exchange Program 2025

「カーボンニュートラルの実現に向けた バッテリー研究」

1. 目的

日独若手専門家交流事業（JEXプログラム）は、両国の自然科学・工学分野における若手研究者が、約1週間の研修旅行プログラムにより相手国の研究施設を視察訪問する機会を通じ、互いの国の研究状況への関心を高めるとともに日独研究者間の持続的なネットワークを構築することを目的とする。本事業の資金提供機関である日本国外務省とドイツ連邦研究・技術・宇宙省（BMFT）がテーマを毎年定めており、本年の重点分野は「カーボンニュートラルの実現に向けたバッテリー研究」である。

2. ドイツ研修旅行プログラム

a) 応募資格および選考方法

本ドイツ研修旅行は、日本に拠点を置く公的又は民間の研究機関、大学や民間企業の研究部門においてカーボンニュートラルの実現に向けたバッテリーの研究に従事する若手研究者や若手管理職を対象とする。

応募資格は、少なくとも修士号を取得していること、40歳以下であること、及び英語に堪能であることである。選考に当たっては経歴、専門領域における関心事、希望する視察訪問先、応募の動機、推薦状を考慮し、在日ドイツ大使館の科学技術班も選考に関与する。

公募資料や過去のドイツ研修旅行プログラムについては、ベルリン日独センターの[ウェブサイト](#)を参照のこと。

b) ドイツ研修旅行日程

2026年1月17日～25日（1月16日日本発、1月26日ドイツ発）

c) ドイツ研修旅行プログラム

本ドイツ研修旅行では、主にドイツ各地の研究機関や企業を視察訪問するとともに、研究者や専門家との意見交換・知識交流（主に英語）を行う。視察訪問先の選定に当たっては各参加者の専門分野を考慮し、特定機関の視察希望がある場合は同希望を反映するよう最大限努力する。また、研修旅行の最後にはベルリン日独センターにて、過去に本事業によって訪日したドイツ人若手研究者を招き、合同のワークショップ開催を予定している。

d) 経費

本研修旅行に伴う必要経費（渡航費、宿泊費、ドイツ国内移動費、食費、各種入場・入館料）は、助成金交付の承認を前提とした上で、ドイツ連邦研究・技術・宇宙省が負担する。

e) 募集人数

8名

f) 応募要領

以下の応募書類（全て英文）を添付の上、**2025年9月14日**まで（必着）に以下宛先にEメールで送付すること。また、英語力の証明書（TOEIC、TOEFL 等）があれば併せて送付すること。

- 応募用紙（別添）
- 略歴
- 応募理由
- 推薦書

宛先：外務省欧州局中・東欧課 日独若手専門家交流担当

e-mail（全員宛に送付）：

①michael.capper@mofa.go.jp

②ryosei.terai@mofa.go.jp

応募資料は日本国外務省、在日ドイツ大使館、ベルリン日独センターで共有し、選考は日本国外務省と在日ドイツ大使館の科学技術班が担当する。

g) 実施機関

Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin（ベルリン日独センター）

Saargemünder Str. 2, 14195 Berlin, Germany

E-Mail: JEX@JDZB.de